

カリキュラム

A. 生産管理	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
---------	---------------------------

コースのねらい	製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。
---------	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
講義内容	1	ものづくりの仕事の流れ	(1) 製造業全体のしくみ ・製品が企画され廃却されるまでの流れと製造現場の役割を理解する。 (2) 製造業における各部門の役割 ・製品が完成されるまでの流れの中で、各部門の役割と自身の関わりを理解する。	1.0
	2	ものづくり現場の現状と課題	(1) 改善の重要性 ・改善の必要性 ・現場の3ムの排除 (ムリ・ムダ・ムラ) (2) ムダ取りの着眼点 ・モーションマインドで現場を見る・観る・診る ・モーションマインドで見る改善ポイント ・ムダ取りのポイント (3) 現場のムダを知る ・工程改善の考え方 ・7つのムダ	2.0
	3	ものづくりに関する業務改善	(1) 現場のムダ抽出 ※現場カメラ巡視 ※GD&相互開設 (2) ムダ取り体質づくりと定着化 ・ムダ取り改善についての考え方 ・製造現場のいろいろなコストを知る ※ムダのコスト監査換算 (3) ワンベストの考え方 ・すべて1の考え方 ・危険予知	2.0
	演習	現場の改善点をカメラ巡視で抽出し改善策を検討する		1.0
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント
ものづくりの仕事の流れを全体に渡って理解できるようにして、製造段階でのムダ取り・生産性向上を重点に、役割分担や効果的な進め方を研修に折り込みました。初任者層、中堅層入り混じった研修であるため中堅層向けの内容を初任者層でも理解できるように解説する

講師から一言
ものづくりの仕事の流れを全体に渡って理解頂き、製造段階でのムダ取り・生産性向上を重点に初任者層でも理解できるように解説致します。